

KFCと尚絅学院大がつくる名取のメディア

ハナモモ通信

2016年 8月



【発行】
 河北新報普及センター
 河北新報社
 尚絅学院大 河北仙取
 各取市内
 【エリア】
 教員 1,000名
 【部数】
 1部
 【電話番号】
 022(266)2991



蒸しかまどで、ご飯を炊きました

環境学習の体験イベント「いぐねの学校」が7月31日、名取市の河口家住宅で開かれ、名取市内外の小学生44名が参加しました。

今年で16回を迎える本イベントは高城教育大学の小金澤研究室（仙台いぐね研究会）が主催。名取市や仙台市の小学生らが国の重要文化財でもある河口家住宅は、「よいしょ、よいしょ」という掛け声の中、くさんの歓声が起こりました。

昔ながらの生活を体験 洞口家住宅 いぐねの学校開催



餅つき体験

仙台いぐね研究会の梅津登伍（とうじ）さんは、「今回も子どもたちが主体となり、楽しみながら学ぶ姿が印象的だった」と話します。

「秋には米の収穫を体験する『秋のいぐねの学校』が開かれる予定です。」
 （岡部吉幸）



生体調査



ジャガイモ掘りを体験しました

リカレンジャー登場！
 親子がティキキャンプと科学実験満喫

ティキキャンプ&親子実験教室が8月6日、那智が丘小学校で開催されました。イベントには那智が丘の生徒と保護者が参加し、ドライアイスを使った実験や、ジャガイモ掘りなどで、キャンプを楽しみました。

親子実験教室には、仙台高専名取の先生と学生6人が移動実験車「リカレンジャー」と登場。科学実験の面白さを伝える活動も盛り込まれ、ドライアイスを使った実験や、瞬間凍結の方法や、液体窒素を凍らせたアイスボールなどを作ったり、ドライアイスに圧力を加えると固体が一瞬で液体になる実験が披露されました。

今回の実験教室について、仙台高専5年生の小山竜平さん（20）は、「全体的に参加してくれた児童の年齢が低く、危険な物質を使うので、けがなど心配したが、大きな事故もなく、元気に参加してくれたことが一番良かった」と話しました。

リカレンジャーは、8月26日に松島児童館で移動実験教室を開催する予定です。また、11月に行われる仙台高専名取の高専祭でも実験教室が開催されます。

（青田汐里）



ドライアイスを使った実験をする小山さん

親子もグループに分かれ学生らの指導の下、実験を楽しみました。参加した保護者も「昨年とはまた違う楽しさがあった。親子も楽しめた。また来年も参加したい」と話していました。

地域をつなぐ子ども祭り

増田西

郷土愛を高め、ぬくもりのある地域の歴史と伝統作りの心を育てることを目的としたイベント、第32回子ども祭りが7月30日に開催され、生徒ら約400名が参加しました。30年以上の歴史を持つ本イベントは、増田西地区子ども会育成会が主催。

毎年大盛況となるお菓子販売コーナーでは、30分待ちの長蛇の列ができました。



みんな手品に夢中、次は何かかな？

子ども祭りの会場となった増田西小学校では、増田西婦人会や交通全母の会、増田西青少年健全育成会、増田西小学校教員の会によるブースが多数出展されました。

代表の布田直子さん(72)は、「地域の子どもたちと交流する機会がない中、こうして多くの子どもたちと触れ合えることが新鮮と笑顔で話しました。育成会会長の今野幸信さん(68)は、「若い世代が地域に定着し、さらに魅力あふれる増田西になることが楽しみ、ふるさとへの記憶として残る行事になればいい」と話しました。(岡部吉毛)



大盛況のお菓子販売コーナー

また、今年初出版となる名取君はなし語りの会では、ユニーアあふれる手品や子ども向けの昔話が開催され、子どもたちは大喜びで参加が上りました。

増田川学び交流深める

増田川アワードプログラム

地域の資源である増田川についての理解を深め、地域力向上につなげるイベント「キラキラバブル増田西アワードプログラム」(主催：増田西公民館、キラキラバブル増田西)が7月17日、名取市増田西公民館で開催されました。



当日はたくさんの方々が集まりました

増田川自然への関心や地元への愛着心を高め、住民同士の相互交流を図ることを目的に開催された同イベントには、市民69名が参加増田川を利用した環境活動に取り組み大橋信彦さん(76)、齋藤雄輝さん(76)2名が講師となり、活動内容の報告を行いました。

大橋さんは地域の特性を生かした活動「増田川で遊ぶ」を発表、森藤インストラクターの齋藤さんからは増田川の保全や生態系バランスについて報告がありました。

お知らせ

河北新報普及センターから

やる気のモト。



▼教育セミナーで準備した

ブル代表 島山昭彦と河北新報社販売部、学び応援チーム)が共著した「やる気のモト。」(A5判、176ページ、1,080円)が好評発売中です。子育て中のご父兄の悩みを解決し、お子さまのやる気のモトを育てる内容となっております。

プレゼント企画

皆さんからのご意見・ご感想と情報提供をお待たせしております。8月号プレゼント企画として、河北新報×ベガルタ仙台コラボTシャツ(Mサイズを3名にプレゼント)住所、氏名、年齢、電話番号、年令、電話番号、読んでの感想、要望などを記入してメールがアクセス、または郵送で「KFC」ハッピーフライドチキン(保冷)。(住所)1980-0022 仙台市青葉区五橋1-10 (ファク)0227-8833



活動報告をする大橋さん



ハナモモ通信
ウェブサイト
QRコード